

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成18年3月30日(2006.3.30)

【公開番号】特開2000-281903(P2000-281903A)

【公開日】平成12年10月10日(2000.10.10)

【出願番号】特願平11-76766

【国際特許分類】

C 08 L 83/04 (2006.01)

C 08 J 3/03 (2006.01)

【F I】

C 08 L 83/04

C 08 J 3/03 C F H

【手続補正書】

【提出日】平成18年2月13日(2006.2.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

このような本発明のエマルジョンは、化粧品原料や医療用原料として用いることができ、また、このエマルジョンから水を除去することによって、シリコーンオイルまたは有機オイル中に架橋シリコーン粒子を均一に分散した、液状、クリーム状、ペースト状、あるいはグリース状のシリコーンオイル組成物または有機オイル組成物を調製することができる。さらに、シリコーンオイルまたは有機オイルが揮発性を有する場合には、このシリコーンオイルまたは有機オイルに他の成分を溶解させておくことにより、得られるシリコーンオイルまたは有機オイルのエマルジョンから水および揮発性のシリコーンオイルまたは有機オイルを除去して、架橋シリコーン粒子とシリコーンオイルまたは有機オイルに溶解していた他の成分との混合物を調製できたり、また、従来、架橋シリコーン粒子に含有が困難であった、上記のような有機ケイ素化合物や有機化合物を含有した架橋シリコーン粒子を調製することができる。